

2018年6月29日

報道関係各位

株式会社ロイヤリティ マーケティング

Pontaリサーチ会員3,000人に聞いた
第29回 Ponta消費意識調査 2018年6月

夏のボーナスの使い道は「貯金・預金」が5年連続1位 「貯金・預金」の用途、57.7%が「決めていない」

共通ポイントサービス「Ponta（ポインタ）」を運営する株式会社ロイヤリティ マーケティング(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：長谷川 剛、以下「LM」)は、消費者の意識とポイントの利用意向を把握するため、「第29回 Ponta消費意識調査 2018年6月」を実施いたしましたので、ご報告いたします。

<2018年 夏のボーナスの使い道>

- 夏のボーナスの使い道 (P2)
 - 「貯金・預金」が36.4%となり、5年連続1位
- 夏のボーナスの貯金・預金の用途 (P3)
 - 「貯金・預金」の用途、57.7%が「決めていない」
- 夏のボーナスの貯金・預金の用途詳細 (P4)
 - 「貯金・預金」の用途では、「将来の消費への備え」が55.2%と最多。次いで「老後の生活への備え」が53.7%で続く
- 夏のボーナスの貯金・預金の割合 (P5)
 - 夏のボーナスの支給金額の半分以上を「貯金・預金」したい人は、約6割
- 夏のボーナスの支給額 (P6)
 - 「20万円～40万円未満」が22.4%と最多。次いで「40万円～60万円未満」が21.5%で続く

<消費者意識>

- 消費者の節約志向 (P7)
 - 「節約したい」派は68.1%と、前回調査より5.3ポイント減少

<ポイントサービスの利用意向>

- Pontaポイントを「つかいたい」は、全体の38.3% (P8)

<調査概要>

調査方法：インターネット調査

調査期間：2018年6月4日(月)～6月10日(日)

パネル：「Pontaリサーチ」会員 (Ponta会員で「Pontaリサーチ」への会員登録をして頂いている方)

回答者数：3,000人 男性、女性×年代別 (20・30・40・50・60代以上) の各10セルで300サンプル

※回答は小数点第2位を四捨五入しています。

LMは、「Ponta」の「便利・おトク・楽しい」世界が、いつでもどこでも広がる生活密着型サービスを提供しています。

<消費者意識>

「夏のボーナス」の使い道

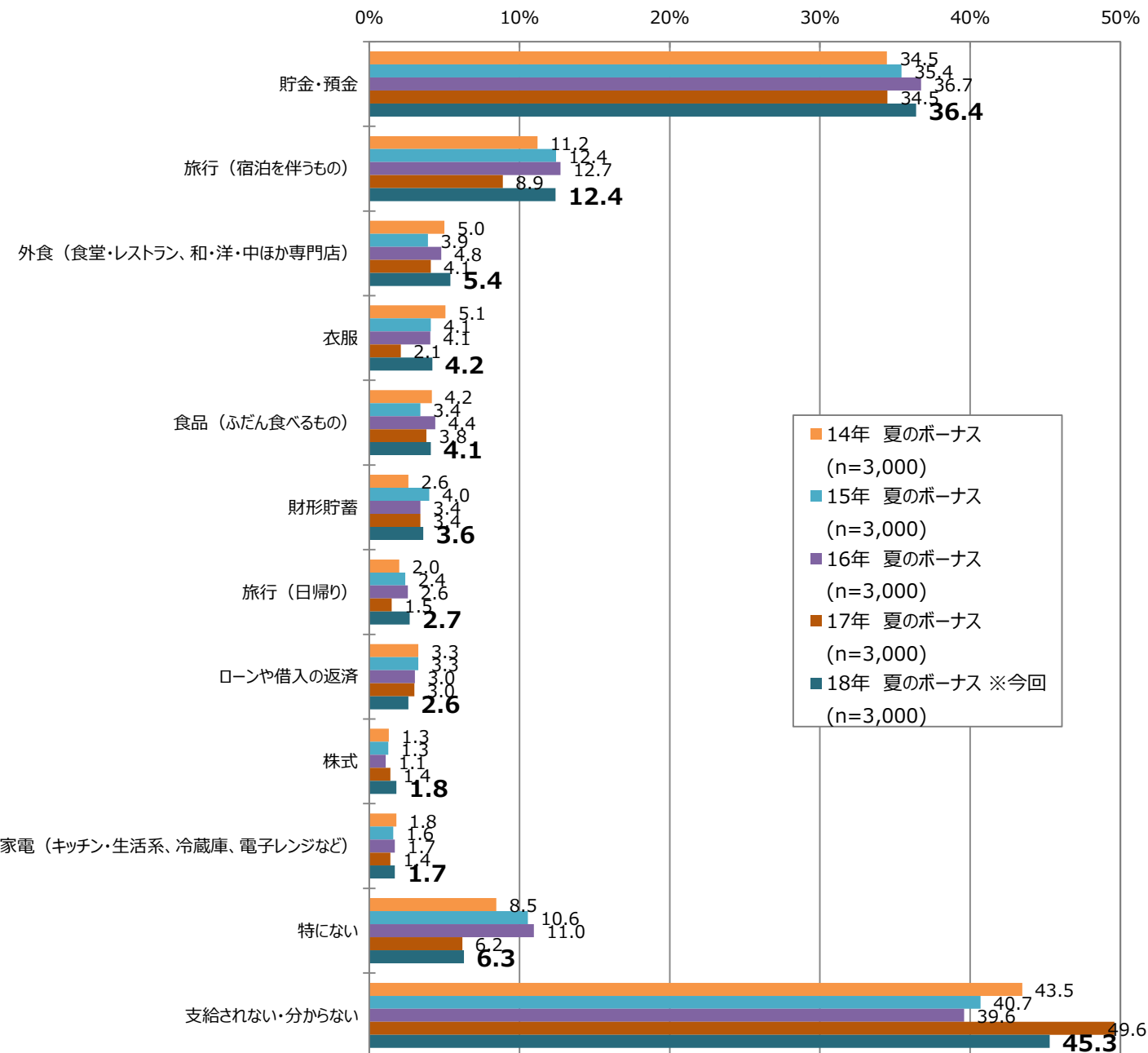
…「貯金・預金」が36.4%となり、5年連続1位

- 夏のボーナスの使い道の1位は、2014年夏以降「貯金・預金」が続いており、引き続き、高い“貯蓄”意識がうかがえる。
- 「支給されない・分からない」は45.3%で、前回より4.3ポイント下がった。

■今年の夏のボーナスの使い道を教えてください。（3つまで）

※今回調査で上位10項目を抜粋（「特にない」「支給されない・分からない」を除く）

※回答が同数で順位に差がある場合は、小数点第2位以下に差があるため



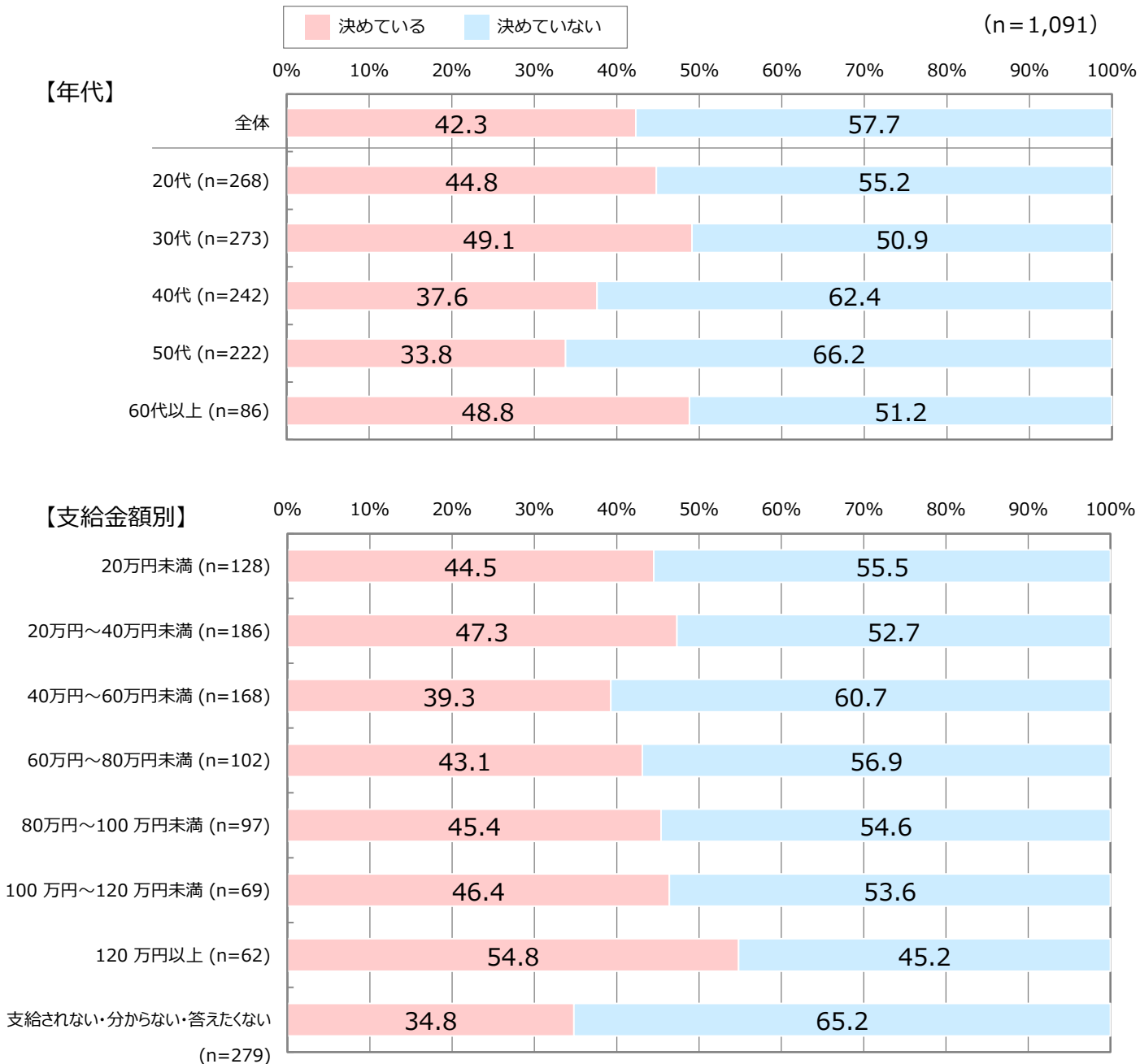
<消費者意識>

夏のボーナスの「貯金・預金」の用途

…「貯金・預金」の用途、57.7%が「決めていない」

- ・全体では「貯金・預金」の用途について、57.7%が「決めていない」と回答。
- ・年代別で見ると、40代と50代ではともに「決めていない」が6割を超えており、他の世代と比べて特に高い結果となった。一方、支給金額別で見ると、120万円以上の金額帯においては、「決めていない」が過半数を占めた。

■「貯金・預金」の用途は決めていますか。(単一回答)



【参考】今年の夏のボーナスの使い道に「貯金・預金」を選んだ方のみ回答

<消費者意識>

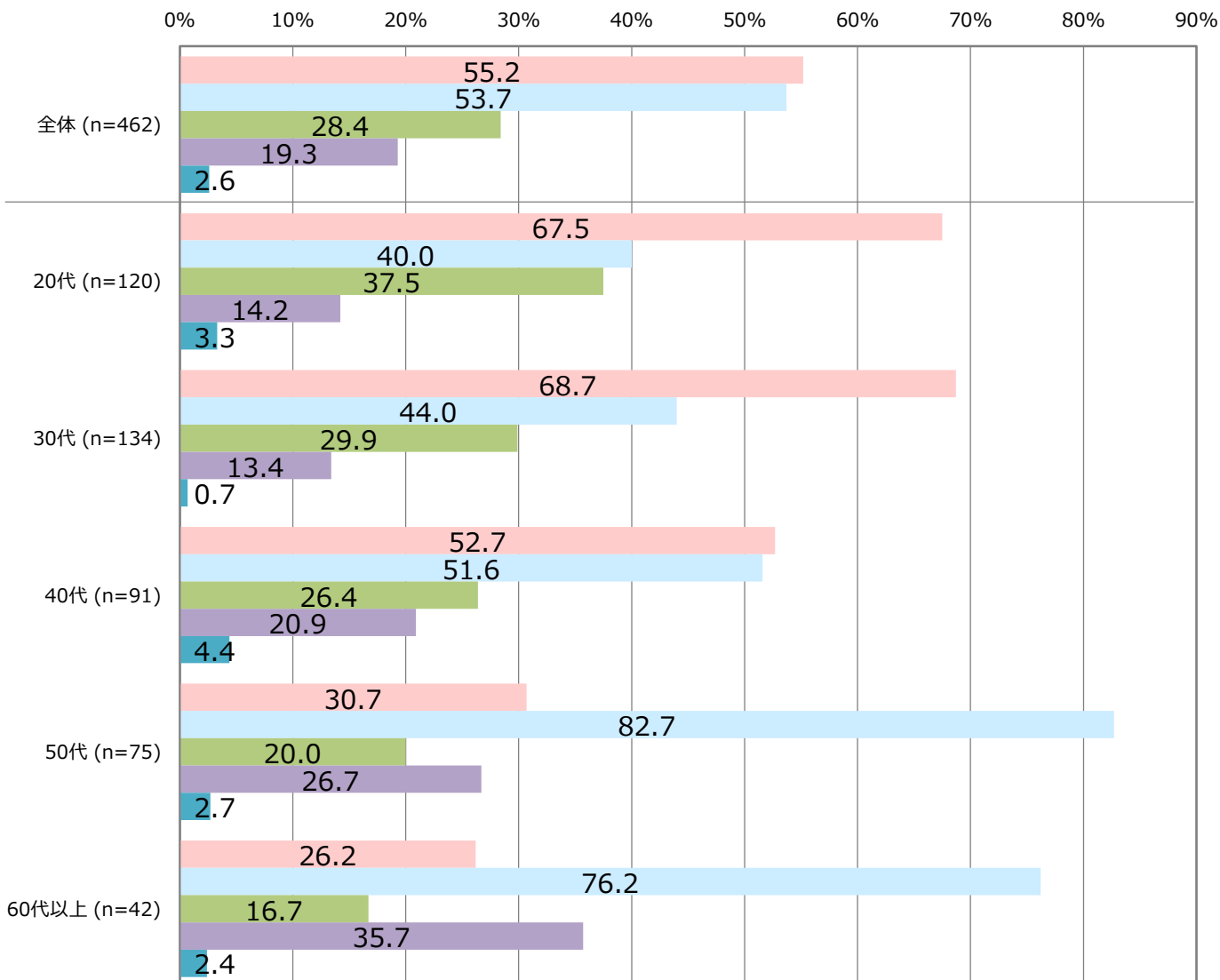
夏のボーナスの「貯金・預金」の用途詳細

…「貯金・預金」の用途では、「将来の消費への備え」が55.2%と最多。
次いで「老後の生活への備え」が53.7%で続く

- ・全体では「将来の消費への備え（住宅購入、子供の学費など）」が55.2%と最多。次いで「老後の生活への備え」が53.7%で続く。
- ・年代別で見ると、20代・30代では「将来の消費への備え」の割合が最も高く、50代・60代以上では「老後の生活への備え」の割合が最も高い。40代は「将来の消費への備え」が52.7%、「老後の生活への備え」が51.6%といずれも半数以上となり、両方を意識する世代であるとうかがえる。

■「貯金・預金」の用途を教えてください。（複数回答）

- 将来の消費への備え（住宅購入、子供の学費など）
- 老後の生活への備え
- 収入の変化への備え
- 病気や災害への備え
- その他



【参考】今年の夏のボーナスの使い道に「貯金・預金」を選んだ方のうち、用途を決めている方のみ回答

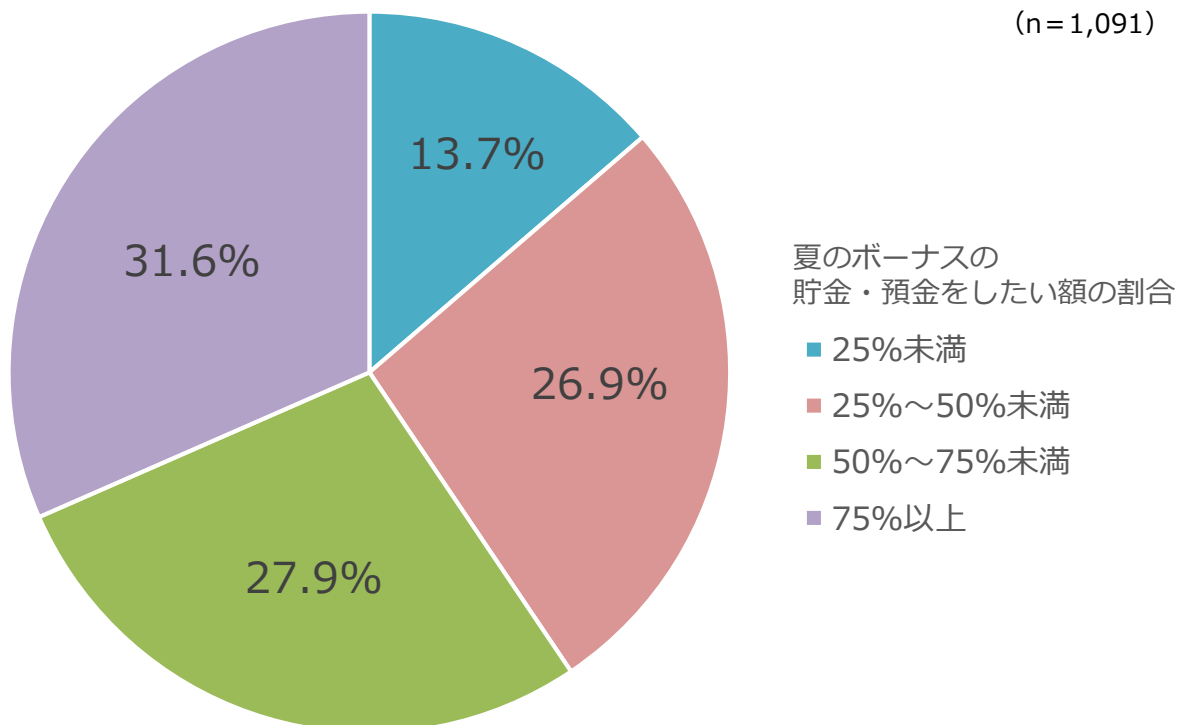
<消費者意識>

夏のボーナスの「貯金・預金」の割合

…夏のボーナスの支給金額の半分以上を「貯金・預金」したい人は、約6割

- 夏のボーナスの支給される金額のうち、貯金・預金したい額の割合が「75%以上」という回答が、31.6%と最多。次いで「50%～75%未満」が27.9%となった。
- 両者を合わせると、支給金額のうち半分以上を貯金・預金したい人は約6割となり、高い“貯蓄”意識がうかがえる。

■支給される金額のうち、どの程度貯金・預金したいか、お答えください。（単一回答）



【参考】今年の夏のボーナスの使い道に「貯金・預金」を選んだ方のみ回答

<消費者意識>

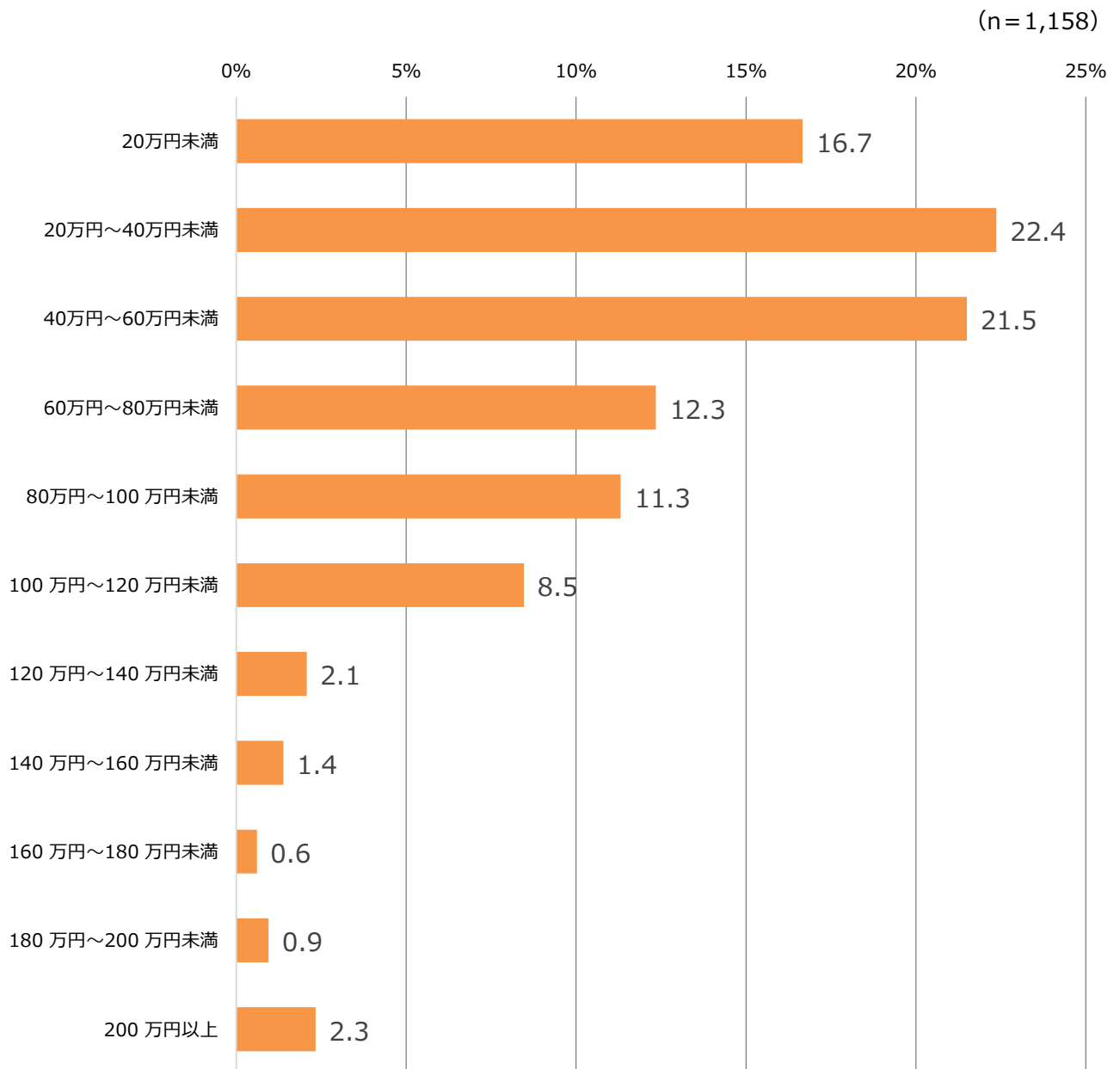
「夏のボーナス」の支給額

…「20万円～40万円未満」が22.4%と最多。次いで「40万円～60万円未満」が21.5%で続く

- ・夏のボーナスの世帯あたりの支給額(想定額を含む)は「20万円～40万円未満」が22.4%と最多。次いで「40万円～60万円未満」が21.5%で続いた。

■あなたもしくは家族にボーナスが支給される場合、今年の夏のボーナスの金額(世帯あたり)を教えてください。これから支給される場合は、想定される金額を教えてください。(単一回答)

※本設問で金額を回答した方を抜粋。(「分からない・答えたくない」と回答した n=483 を除く)



【参考】「今年の夏のボーナスの使い道を教えてください。」の設問に対し、「支給されない・分からない」と回答した方を除く。

<消費者意識>

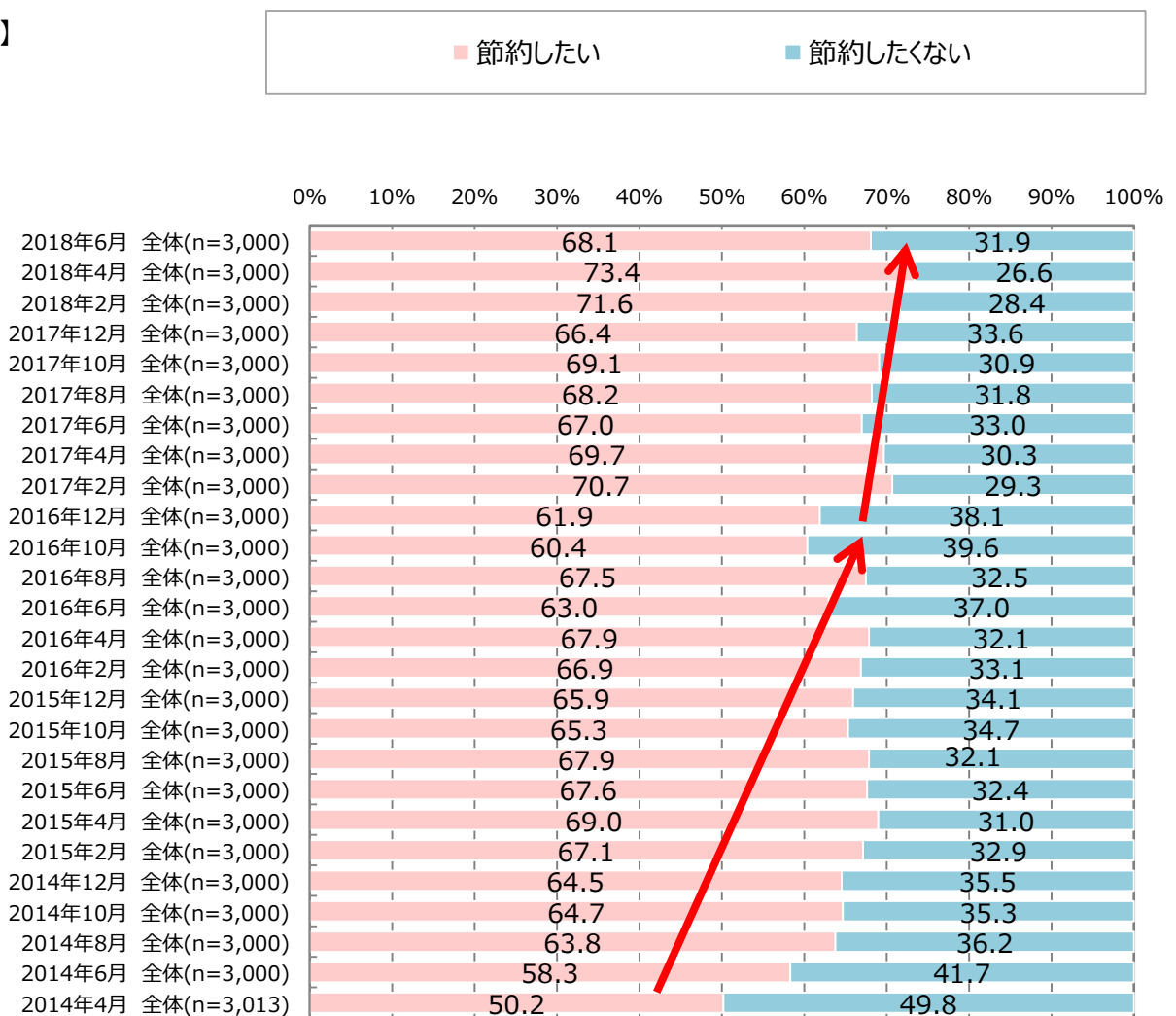
消費者の節約志向

…「節約したい」派は68.1%と、前回調査より5.3ポイント減少

- 「節約したい」派は68.1%となり、過去最高を記録した2018年4月の前回調査（73.4%）より、5.3ポイント減少した。

■今月の家計の支出を節約したい割合

【全体】



- ・節約したい…節約したい金額が1円以上
- ・節約したくない…節約したい金額が0円

【参考】 <設問> あなたは、今月の家計の支出をどのくらい節約したいですか。（半角数字で入力）
 ※とくに節約したいと思わない人は「0」と入力してください。

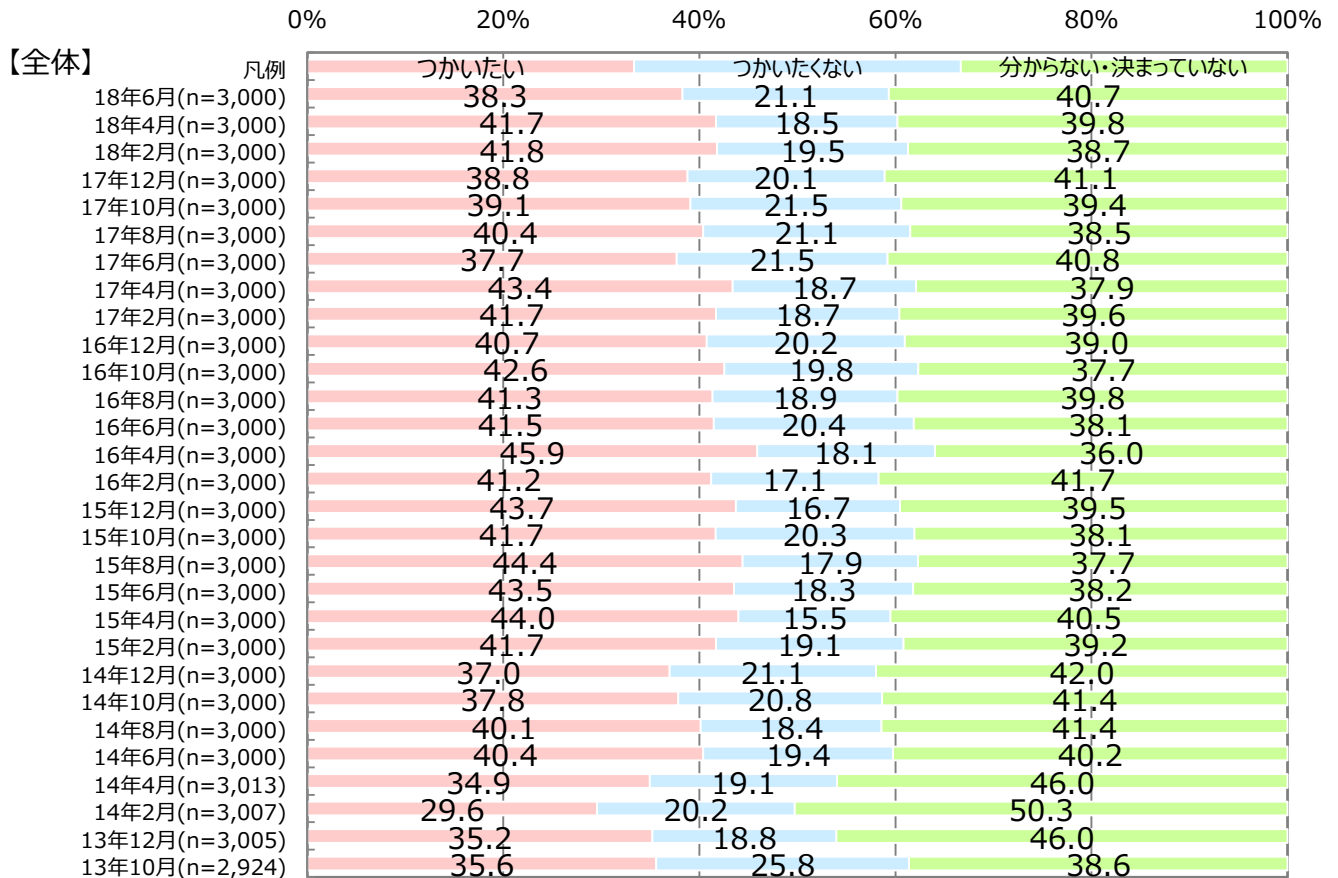
<ポイントサービスの利用意向>

ポイントの「つかう」意識

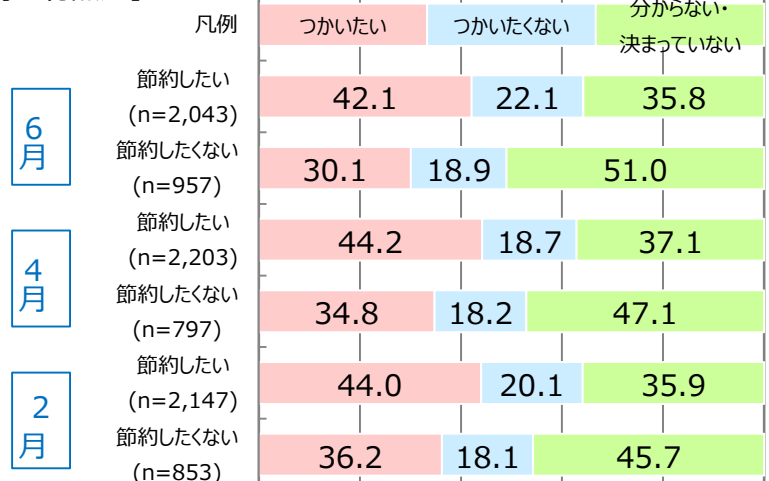
… Pontaポイントを「つかいたい」は、全体の**38.3%**

- ・ Pontaポイントを「つかいたい」は、全体の38.3%となった。
- ・ 節約志向の有無別で見ると、Pontaポイントを「つかいたい」は、「節約したい」派が42.1%、「節約したくない」派が30.1%となり、節約志向の有無で12.0ポイントの差がついた。

■あなたはいまPontaポイントをつかいたいですか。（単一回答）



【節約志向の有無別】



<参考：過去のPonta消費意識調査実施時期>

- 第1回調査実施・・・2013年9月4日(水)～9月10日(火) (調査発表 2013年10月2日)
- 第2回調査実施・・・2013年10月30日(水)～11月1日(金) (調査発表 2013年12月10日)
- 第3回調査実施・・・2014年2月13日(木)～2月16日(日) (調査発表 2014年2月26日)
- 第4回調査実施・・・2014年4月11日(金)～4月14日(月) (調査発表 2014年4月28日)
- 第5回調査実施・・・2014年6月6日(金)～6月9日(月) (調査発表 2014年6月26日)
- 第6回調査実施・・・2014年8月1日(金)～8月4日(月) (調査発表 2014年8月26日)
- 第7回調査実施・・・2014年10月9日(木)～10月13日(月・祝) (調査発表 2014年10月31日)
- 第8回調査実施・・・2014年12月4日(木)～12月7日(日) (調査発表 2014年12月25日)
- 第9回調査実施・・・2015年2月5日(木)～2月8日(日) (調査発表 2015年2月27日)
- 第10回調査実施・・・2015年4月9日(木)～4月12日(日) (調査発表 2015年4月30日)
- 第11回調査実施・・・2015年6月1日(月)～6月7日(日) (調査発表 2015年6月30日)
- 第12回調査実施・・・2015年8月14日(金)～8月20日(木) (調査発表 2015年8月31日)
- 第13回調査実施・・・2015年10月1日(木)～10月7日(水) (調査発表 2015年10月30日)
- 第14回調査実施・・・2015年12月2日(水)～12月6日(日) (調査発表 2015年12月28日)
- 第15回調査実施・・・2016年2月3日(水)～2月7日(日) (調査発表 2016年2月26日)
- 第16回調査実施・・・2016年4月4日(月)～4月8日(金) (調査発表 2016年4月28日)
- 第17回調査実施・・・2016年6月2日(木)～6月6日(月) (調査発表 2016年6月29日)
- 第18回調査実施・・・2016年8月3日(水)～8月5日(金) (調査発表 2016年8月26日)
- 第19回調査実施・・・2016年9月30日(金)～10月5日(水) (調査発表 2016年10月25日)
- 第20回調査実施・・・2016年12月2日(金)～12月5日(月) (調査発表 2016年12月26日)
- 第21回調査実施・・・2017年2月2日(木)～2月6日(月) (調査発表 2017年2月27日)
- 第22回調査実施・・・2017年4月5日(水)～4月7日(金) (調査発表 2017年4月27日)
- 第23回調査実施・・・2017年6月2日(金)～6月6日(火) (調査発表 2017年6月29日)
- 第24回調査実施・・・2017年8月3日(木)～8月7日(月) (調査発表 2017年8月31日)
- 第25回調査実施・・・2017年9月29日(金)～10月4日(水) (調査発表 2017年10月31日)
- 第26回調査実施・・・2017年12月1日(金)～12月5日(火) (調査発表 2017年12月27日)
- 第27回調査実施・・・2018年2月2日(金)～2月7日(水) (調査発表 2018年2月27日)
- 第28回調査実施・・・2018年4月3日(火)～4月8日(日) (調査発表 2018年4月27日)

<「Pontaリサーチ」について>

共通ポイントサービス「Ponta」を運営する株式会社ロイヤリティ マーケティングが提供するリサーチサービス。「Pontaリサーチ」は、LMの有するPonta会員のうち「Pontaリサーチ」にご登録いただいているPontaリサーチ会員を対象に、自主調査や企業および団体などから依頼を受けたアンケートをご案内しています。またPontaリサーチ会員の皆様は、アンケートにご協力いただくことでPontaポイントをためることができます。

- ・「Pontaリサーチ」サイトURL：<https://research.ponta.jp/top/>

<引用・転載の際のクレジット表記のお願い>

調査結果引用・転載の際は、“「Pontaリサーチ」調べ”とクレジットを記載していただけますようお願い申し上げます。

Pontaリサーチ

【共通ポイントサービス「Ponta (ポインタ)」とは】

1枚のポイントカードで様々な提携企業の共通ポイントを、ためる、つかうことのできる便利でおトクなサービスです。会員数8,700万人(2018年5月末日)を有する共通ポイントサービスで、提携企業122社、日本全国約19万8千店(2018年6月1日)にて利用が可能です。

Ponta公式サイト「Ponta Web」：<http://www.ponta.jp/>

Ponta公式Twitter：<https://twitter.com/Ponta>

Ponta公式Facebook：<https://www.facebook.com/ponta.official>

(運営)株式会社ロイヤリティ マーケティング：<http://www.loyalty.co.jp/>